

平成28年度 学校評価報告

栃木県立大田原女子高等学校

1 自己評価について

(1) 本年度の重点目標

本校の教育目標「情操豊かで知性の高く社会に貢献できる女性を育成する」を実現するため、

- 1 「夢を志に高め 未来を拓く女性を育む」
- 2 「豊かな心を持ち 生涯にわたり学び続ける女性を育む」
- 3 「地域とつながり 社会に貢献できる女性を育む」を目指すこととした。

(2) 評価実施時期及び実施方法

ア 教職員の自己評価 平成28年12月に全職員にアンケートを実施した。

イ 保護者による評価 平成28年11月に全保護者にアンケートを実施した。

ウ 生徒による評価 平成28年7月と12月に全校生徒にアンケートを実施した。

(3) 評価結果の公表時期及び公表の方法等

公表時期 平成29年3月以降

公表の方法 「PTA会報」誌上及び「学校HP」に公表する。

(4) 評価結果

ア 教職員による自己評価

- ・肯定的評価の高かった項目

「生徒の学習相談や質問に答える」「適切な進路情報の提供」「学校行事の充実」

- ・否定的評価が比較的高かった項目

「社会のルールや校則の厳守」「校内の美化活動」「福祉・環境・情操教育」

服装の乱れ、交通事故の発生や苦情の増加、清掃の不十分さが関係している。

- ・いじめの早期発見・再発防止の取組に関しては、評価はよかった。

イ 保護者による学校評価

- ・肯定的評価の高かった項目

「学校行事の充実」「部活動・生徒会活動の充実」「PTA活動」

- ・否定的評価が比較的高かった項目

「英語教育の充実」「読書に親しむ環境」「授業の満足度」

- ・いじめに関する質問では、概ねよい評価となっている。

ウ 生徒による学校評価

- ・肯定的評価の高かった項目

「学校行事の充実」「部活動・生徒会活動の充実」「生徒の学習相談や質問に答える」

- ・否定的評価が比較的高かった項目

「校内の美化活動」「英語教育の充実」「学校評価の結果反映」

- ・7月に比べて12月の授業評価では、授業満足度が83.6%から83.1%と変化はなかった。

自由記述としては、「演習の時間の増加」「授業用プリントの配布時期を早く」「教員の机間巡視を増やしてほしい」「板書の文字の大きさや色使いを増やしてほしい」などがあった。

(5) 中間的な評価を実施し見直しを行ったこと

- ・7月の「生徒による授業評価」をうけて、各教科で話し合いの時間を設け、授業改善に努めた。

- ・研究授業や職員間の授業公開を積極的に行い、授業見学を奨励した。

- ・アクティブ・ラーニング講習会や現職教育を実施した。

(6) 評価結果に基づく今後の改善方策等

- ・授業改善を今後も継続し、授業公開・研究授業の回数を増やしていく。

- ・交通安全指導や服装・容儀指導・清掃指導を徹底させる。

- ・学校評価の結果を受けての改善点を保護者・生徒に明示する。

2 学校関係者評価について

(1) 評価組織（評価者）

学校評議員（5名）と保護者（PTA会長1名・筆頭副会長2名）と教員で構成する「学校関係者評価会議」を実施した。

(2) 評価実施時期及び評価方法

ア 実施時期 平成29年2月22日（水）

イ 実施方法

- ・学校より評価結果の説明
- ・質疑応答
- ・意見聴取

(3) 評価結果の公表時期及び公表の方法等

ア 公表時期 平成29年4月

イ 公表の方法 「PTA会報」誌上及び「学校HP」に公表する。

(4) 評価結果

- ・学校行事の増加について 学校行事の目的を生徒にきちんと説明する必要がある。
- ・交通マナーやルールの徹底について 継続的な指導が必要。
- ・大女高に入学してよかったと思う生徒の割合が多いのは、大変よいことである。

(5) 評価結果に基づく今後の改善方策等

- ・アクティブ・ラーニングのやり方を今後も改善して、家庭学習時間を増やしていきたい。また、テスト問題を改善して、考える力や表現力の育成に努めていきたい。
- ・交通指導は機会があるたびに注意・喚起するとともに、命の大切さを説いていきたい。
- ・生徒の生徒総会での要望事項に関しては、時間をおかず、早急に検討していきたい。
- ・学校の広報活動は、HPをこまめに更新するとともに、積極的にPRしていきたい。

3 学校の情報提供について（学校評価に係る取組を除く）

(1) 保護者対象授業公開の開催

6月14日（火）実施 5～7時限 授業公開

(2) 小中学校対象授業公開及び情報交換会の開催

6月14日（火）実施 5・6時限：授業公開、7時限：情報交換会
小・中学校教諭 7校 参加

(3) 文化祭「大女高なでしこ祭」の一般公開 9月4日（日）

(4) 部活動及びその他諸活動の看板掲示（正門前）による地域への広報

(5) PTA新聞「大女高PTAだより」への掲載 年2回発行（6月、2月）

(6) 学校ホームページへの掲載 適宜

(7) 新聞等報道機関への記事素材の提供 適宜